

2022年6月7日

報道関係者各位

Chordia Therapeutics 株式会社

シオノギファーマ株式会社との協業に関する基本契約書締結のお知らせ

がん領域に特化した研究開発型バイオベンチャー企業である Chordia Therapeutics 株式会社（以下「当社」、代表取締役：三宅洋、所在地：神奈川県藤沢市）は、このたびシオノギファーマ株式会社（以下「シオノギファーマ」）と協業に関する基本契約書を提携したことをお知らせいたします。

当社は本基本契約書に基づき、低分子化合物の製造に関してシオノギファーマと具体的な協議を進めてまいります。シオノギファーマは医薬品の開発から商用段階まで低分子化合物の製造に関して幅広いノウハウ、分析力、原薬および製剤製造能力などを有しています。当社が保有するがん領域でのパイプラインの製造に関してシオノギファーマと協業することは、高品質な低分子抗がん薬開発の推進につながり、患者さんへ新たな治療法の提供に貢献するものと期待しております。

以上

シオノギファーマ株式会社について

シオノギファーマは、お客様から信頼される「技術開発型モノづくり企業」となることをミッションとして掲げ、2019年4月1日より事業を開始しました。原薬の製造法開発および製剤処方開発から商用生産に加え、分析法開発や医薬エンジニアリング技術による設備設計サポートなどを含めた「フルレンジサービス」をご提供できる体制を整えております。

設立	2018年10月
事業内容	医療用医薬品、治験薬、動物用医薬品等の製造、販売、分析・試験、 医薬エンジニアリング
所在地	大阪府摂津市三島2丁目5番1号
代表者	代表取締役社長 久米 龍一
URL	https://www.shionogi-ph.co.jp/



Chordia Therapeutics 株式会社について

当社は、2017年11月にがん領域に特化した研究開発型バイオベンチャーとして神奈川県藤沢市の湘南ヘルスイノベーションパークに設立され、First-in-Classの抗がん薬の研究と開発を行い、革新的な新薬を生み出すことを目指しています。

現在、リードプログラムとして開発が進んでいるCLK阻害薬CTX-712は、進行・再発又は難治性悪性腫瘍患者を対象とした第1相臨床試験を日本国内で実施しています。CTX-712はがんの新たな特徴として見出されたRNA制御異常から生じる脆弱性を標的としており、有効な治療薬になることが期待されています。

当社は、リードプログラムであるCTX-712に加え、特定の異常を有するがんの効果期待されるCDK12阻害薬CTX-439、GCN2阻害薬など複数のパイプラインの研究開発を行っています。

設立	2017年11月
所在地	神奈川県藤沢市村岡東二丁目26番地の1
代表者	代表取締役 三宅 洋
URL	https://www.chordiatherapeutics.com

【お問い合わせ先】

Chordia Therapeutics 株式会社
IR担当 久米 健太郎
info@chordiatherapeutics.com